

小学生低学年の部



水道水へ、ありがとう

石巻市立蛇田小学校3年 阿部 蘭

私のお父さんは、消防士です。ほんとうは火事が起きなければいいのですが、万が一火事になった時には、命がけで火事を消す仕事をしています。もしも、そんな時に水が使えなかったら、ほんとうにたいへんなことになってしまいます。人の命にかかわってしまうからです。そんなことは、ぜったいにない方がいいと思います。消火せんというところから出てくる水は、ただの水ではありません。命を守る大切な水だと思います。

もちろん、水が使えなくなると、家での生活もこまります。茶わんやはしもあらえなくなります。お風呂にも入れなくなります。はみがきもできなくなるし、トイレも使えなくなります。水も飲めなくなります。せんたくもできなくなります。いろいろなことができなくなり、こまってしまうことばかりです。水道のじゃ口から出てくる水も、ただの水ではないと思います。みんなの生活のためにひつような水だと思います。

次は学校でのことを考えてみました。学校でも同じだと思います。水道の水が出なくなると、理科の勉強でハウセンカやヒマワリ、ミニトマトなどを育てることができません。図画工作の勉強で絵をかく時に、水がないとこまります。いちばんこまることは、体育の勉強でプールが使えなくなってしまうことです。暑い日に、プールに入れないと、ほんとうにいやな気持ちになってしまいます。クラスの友達もきつとがっかりすると思います。そのほかにも、トイレも使えないし、そうじもできなくなるかもしれません。このようなことを考えると、学校でも、水はただの水ではないのです。みんなが楽しく勉強するための大切な水だったのです。

私は、水道の水はいつでも飲めると思っていました。でも、世界中には水道がない国があることを知りました。とてもびっくりしました。私と同じくらいの小学生が、学校に行かずに水くみの仕事をしている国もあるのだそうです。水を飲まなかったら死んでしまいますから、生きていくためには、どうしてもやらなければならないのだそうです。ほんとうにかわいそうだなと思いました。それにくらべたら、日本の国の子どもは幸せだなと思いました。だから、水は大切に使うむだにしないで、水道から水が出てくることに、とてもありがたいと思うようになりました。

夏になると、とても暑い日がつづきます。体育の勉強では、スポーツテストをしたり、プールで泳いだりします。もちろん、のどがからからにかわいてしまうこともあります。そんな時に飲む水は、ほんとうにおいしいのです。あせをふきながら、つめたい水を飲むと、元気が出てくるのです。だから、私は水道から水がてくることに、ありがとうの気持ちをもちつづけたいと思います。